

3年生 万引き防止教室



児童同士の行動が多くなる夏休みを控え、7月14日（月）館林警察署からスクールサポーターを講師にお招きし、「万引き」について考える学習を行いました。

場面は本屋・・・

「たろう」と「じろう」は大の仲良し。たろうがほしい本を買おうとしましたがお金が不足していました。すると、たろうがじろうに「万引きをしよう」と誘いをかけてくる・・・という話。

警察官がたろう役、担任がじろう役となり役割演技をして見せました。



どうしようか迷っている様子
のじろう。

その時の心の揺れ動きを想像して出てきた意見を黒板にまとめました。



結局、じろうは本を万引きしてしまい、二人とも警察署へ連れて行かれることに・・・そこへ、呼ばれた両親がやってきました。

二人とも窃盗罪にあたることも学びました。



たろうに万引きを誘われたとき、じろうはどのように行動すればよかったのか？・・・それを考え、近くの友達やグループで話し合いました。



学習のまとめに、万引きという行為の罪について、警察の方から教えていただきました。

商店の被害、親の苦しみ、何より犯罪であることを理解することが大切です

ワークシート どうする？ じろう さん・・・

3年

① たろうさんに万引きをさせられた、じろうさんの心のつらさを書いてみよう。

どうしようかな・・・

② 万引きをさせられたとき、じろうさんは、たろうさんになんと言えばよかったでしょうか。考えて書きましょう。

「はく+お金をとっているから分たりのお金をあわせてあげよう」

③ 今日の学習を経て、あなたが考えたことをまとめよう。

万引きなどわるいことをさせられたら、しっかいとわて、べつのおいほうほうをいあんしてあげたいです。あと万引きはなせわるいことだよとおまの人におおさんとおとさんなどたくさんの人にいひひかかあてしめようと思ひまひ

このようなワークシートを使い、自分の考えをまとめました。